

新型コロナウイルス対策支援で大阪府へ 代表取締役社長 田中個人として1億円を寄付

新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々、ならびにご家族や関係者の皆様に謹んでお悔やみを申し上げるとともに、罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、医療現場をはじめ感染拡大防止の最前線でご尽力されている皆様に、心より感謝と敬意を表します。

この度、くら寿司株式会社(本社:大阪府堺市)の代表取締役社長の田中 邦彦は、大阪府が医療従事者支援を目的として新設した「新型コロナウイルス助け合い基金」の趣旨に賛同し、2020年6月24日に1億円を寄付致しました。2020年6月30日に当社代表取締役の田中が大阪府庁を表敬訪問し、感謝状贈呈式に出席致しましたので、ご報告申し上げます。

くら寿司株式会社では、今後も新型コロナウイルスの1日も早い終息に向けて、状況に応じて必要と思われる支援策を検討し、行ってまいります。



▲吉村洋文大阪府知事から感謝状の贈呈

【新型コロナウイルス助け合い基金について】

医療従事者の皆様は、自分の感染リスクへの不安を抱えながら、昼夜を問わず、感染者や感染の疑いのある患者様への医療や療養等にあたっておられます。「新型コロナウイルス助け合い基金」は、こうした新型コロナウイルス感染症に関する医療及び療養に従事される皆さんを支援するための基金です。